

## 気象防災アドバイザーの委嘱実施について

～気象台 OB/OG を中心とした地域の気象の専門家 55 名を委嘱します～

気象庁は、4月1日付けで55名の気象防災アドバイザーを新たに委嘱します。引き続き気象防災アドバイザーを拡充し、地域防災力の一層の強化に貢献してまいります。

気象防災アドバイザーは、地域の気象と防災に精通する者として、国土交通省より委嘱した者であり、平常時や災害発生が見込まれる際において地域の特性を踏まえた気象解説を実施するなど、気象台と連携して自治体の防災業務を支援し、地域防災力の強化に貢献します。

今般、4月1日付けで新たに55名に、気象防災アドバイザーを委嘱することとしましたのでお知らせします。なお、令和2年12月には、すでに29名の気象防災アドバイザーを委嘱しており、この4月において合計で84名の体制となります。

すでに複数の気象防災アドバイザーが自治体において防災業務を支援する活動を実施しているところであり、気象庁では、引き続き気象防災アドバイザーを拡充し、地域防災力の一層の強化に貢献してまいります。

なお、自治体のご担当者におかれましては、気象防災アドバイザーの担当可能な地域や業務等の情報については地域を管轄する気象台までお問い合わせください。

### 気象防災アドバイザーの活動内容の例

#### 平時の対応

- 日々の気象解説
- 地方公共団体職員を対象とした勉強会等の実施
- 住民を対象とした気象講演会等の実施
- 防災マニュアル等の作成・改善支援、防災訓練への協力
- 地元気象台との橋渡し役
- イベント開催に先立ち、会場周辺の気象の見直しに関する解説 など

#### 大雨等の防災対応時の対応

- 地域における今後の気象状況の見直し等を詳細に（いつ、どこで、どれくらい降るか等について）解説
- 河川の水位等について解説
- 防災気象情報の読み解き力を向上させるための講義の実施
- 気象の状況に関する地方公共団体幹部への状況説明 など

問合せ先：総務部 企画課 地域防災企画室 佐藤・久保・田中

電話 03-6758-3900（内線 2210・2211・2212） FAX 03-5408-9051